

令和8年度 子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人) 文部科学大臣表彰に決定いたしました！

妙厳寺幼稚園では、昭和46年の開園当時より、漢字教育や絵本との関わりを大切にしながら日々の教育・保育活動に努めてまいりました。今回の受賞は、園の取り組みだけでなく、保護者の皆様とともに子どもたちの成長を支えてきた歩みが実を結んだものと感じております。教育活動へのご理解と温かなご協力に、心より感謝申し上げます。

令和8年3月17日 妙厳寺幼稚園

妙厳寺幼稚園の読書活動の取り組み

①正課活動における漢字絵本朗読

昭和62年より、登龍館発行の漢字絵本の朗読を実施しています。園児の語彙力向上と、読解力の基礎形成および主体的な学習意欲の育成を目指しております。毎年度、学年ごとに漢字絵本の年間指導計画を策定し、各年齢の発達段階に応じた指導を計画的に行っています。



②園児向け絵本貸し出しの取り組み

開園当初より、家庭向けの絵本貸出を実施しております。読書担当者および担任教諭管轄のもと、園内8カ所に設置された本棚から、子どもが自由に選書できる環境を整備しています。蔵書数は約5,000冊を誇り、園児1名あたり年間約25冊を貸出し、読書量の増加と読書習慣の定着に努めております。在園期間中に借りた絵本の一覧は冊子にまとめ、表紙を園児自身で彩色した後、卒園時に贈呈しております。



③地域のお子様向けの「ミニ図書館」の運営

令和5年より、地域の未就園児を対象とした無料の絵本貸出を開始いたしました。ハイハイやねんねもできる空間で、親子でゆったり絵本を選んでいただいております。地域の親子に対して、新たな絵本体験や、交流の機会を提供しながら、子育て支援に繋がられるよう努めています。



④保護者による絵本・紙芝居の読み聞かせ

平成12年より、毎月の誕生会終了後に、保護者が自身の子どもが在籍するクラスにて、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っていただいております。全保護者が年1回以上参加する仕組みとなっており、園の教育活動に親しみを持っていただきながら、親子の繋がりを深めるねらいで実施しています。



文部科学省 報道発表リンク



みょうごんじ  埼玉県上尾市
妙厳寺幼稚園

⑤保育中の読み聞かせ

開園当初より、担任職員による絵本の読み聞かせを毎日実施しています。園内8カ所の本棚から職員が自由に選書をしています。学年ごとに推奨絵本をまとめた『絵本年間カリキュラム』を策定し、その内容も参考にしながら実施をしております。行事の前後には、関連する絵本を導入し、日本文化や季節行事への親しみが持てるように努めています。園児が特に関心を示した絵本を、生活発表会の題材として扱うこともあり、読書活動と園生活をリンクさせながら、新たな発見や学びへ発展させています。



⑥絵本の読み方の職員研修

平成元年より、登龍館より講師を招聘し、漢字絵本の指導方法や、読み聞かせの実践技術について全職員で研修を行っています。子どもが絵本の世界に没頭し、想像力を育むことができるよう、職員の技能向上に努めています。また、全職員が同一内容の研修を受講することで、園全体として統一された教育方針のもとで指導を実施できるようにしております。



⑦団体や書店と連携した読書活動の推進

園外機関との連携を通じて、読書活動の充実を図っています。令和7年度には、「講談社おはなし隊」を幼稚園にお呼びしたり、教文館の書店「子どもの本のみせ ナルニア国」に職員で訪問し、子どもたちと一緒に読みたい絵本を購入するなど、民間団体や書店と協働し、子どもが多様な絵本と出会うよう取り組んでまいりました。



⑧保護者による図書ボランティア活動

令和6年より、図書環境のさらなる充実を目的として、在園児・卒園児の保護者有志による図書ボランティア組織を発足いたしました。破損した絵本の補修や本棚の装飾、子どもが自由に描ける白紙絵本「自分だけの絵本」の企画など、多様な活動を展開して下さっています。園児がより親しみを持って絵本と関わるができる環境の整備を一緒に進めております。



チームボラ便り No.3 2025.7

チームが活動し楽しんでいる様子を、随時22までです。

それぞれが好きなことや得意なことを通して、楽しみながら活動しています。

ピクトブ

みんな、楽しそうに描いてくれて、先生も嬉しく思います。みんなの絵本が、先生も読んでみたいですね。

図書管理

本棚の整理、自分たちで本棚の装飾、本の紹介、本の貸借、本の回収、本の修理、本の展示などの活動があります。

園内装飾

季節に合わせた装飾を、園児と一緒に考えています。みんなのアイデアが、園内をより楽しくしています。

自分だけの絵本

自分たちが好きな絵本を、自分たちで描いて、自分たちの絵本を作ります。みんなの絵本が、先生も読んでみたいですね。

ボランティアの方たちへのお願い

ボランティアの方たちは、園児と一緒に活動しています。みんなのアイデアが、園内をより楽しくしています。



保護者の皆さんへ

このまっ白な本は子供達自身が作者となり、「自分だけの絵本」を作ることができます。

オリジナルストーリーで絵本を作るのはもちろん、好きなキャラクターや生き物を描いて図鑑にしてもいいです。折紙作品をたくさん貼ってコレクションブックにする事もできます。

お子さんが絵を描いて、文字は保護者の方書いてもらって、一緒にひとつの作品を作ってみるのもいいかもしれません。色々な使い方ができるのも、楽しみながら作ってみてください。

作品提出の必要はありません。ご家庭の本棚の1冊として活用していただいても、幼稚園でお友達や先生に紹介していただいてもいいかと思います。ぜひ子供達の自由な発想で、今しか描けない「自分だけの絵本」を作ってみてください。

令和7年度 図書ボランティア



みょうごんじ 埼玉県上尾市
妙巖寺幼稚園